



北海道 自治研ニュース

HOKKAIDO
JICHIKEN
NEWS

Vol. 2

2008.5.29

第32回
地方自治研究全国集会
北海道実行委員会

〒060-0806
札幌市北区北6条西7丁目
北海道自治労会館2F
TEL.011-747-3211
FAX.011-700-2053

<http://www.hokkaido-jichiken2008.jp/>

～創ろう、市民自治のゆたかな社会～

「休暇」で行っても
それだけの価値がある

それが北海道自治研

LET'S GO!



10月16日～18日に開催される北海道自治研に向け、ポスターも出来上がり、準備が着々と進められています。

「自治研」は、自治と市民生活に関する政策課題を労働者・生活者の観点から点検し、研究・提案、そして実践する取り組みです。

自治研全国集会は、全国各地のこれらの取り組みを持ち寄り、交流し、先進事例や助言者の提言に学

び、討論する場です。自治労の組合員はもとより、NPOや大学・研究機関、そして市民のみなさんにも開かれた全国交流集会です。多くの

方々の参加で、熱い討論と交流を北海道で行い、「市民自治」による「ゆたかな社会」を実現していきたいと思つています。

みなさんのご参加をお待ちしています。



「休暇」で行っても
それだけの価値がある

自治研って、なに？
今

今から50年前、全国の地方自治体職を運ぶ、各自治体で行方不明に影響が出始めるなか、「私たち地方公務員は、本道に住民のために役立っているから、必要とされているか」が市民から問われてきました。そして各地で地方自治がどうあるべきかの議論が高まるなかで、1957年、自治労は第1回自治研全国集会在甲府市で開催。「仕事を通じての改革」、「市民と共にすすめる地方自治」の運動がスタートしたのです。

レポート・論文の募集
研究論文や実践活動についてのレポートを募集します。応募いただいた内容は、関係者に対して提供するものや自治体向けにポスター制作に活用し、本道自治研の活動の発展に役立てたいと考えています。
論文
自治研の活動から、地方自治、地域公民サービスに関する論文を募集します。テーマは関係者、市民生活、地域活性化、市民参加、市民活動、自治体職員、地域公民サービス関係、教育、地域交流などが（目的や形式）、本道でも実施できます。応募いただいた内容は、関係者に対して提供するものや自治体向けにポスター制作に活用し、本道自治研の活動の発展に役立てたいと考えています。
第9回自治研研究
自治研全国集会所で自治研活動に関する論文を募集します。本道自治研活動で経験し、関心と実感を抱いている、優秀な論文は自治研活動に活用され、本道自治研で発表させていただきます。
【募集期間】5/29～6/15
【募集テーマ】自治研活動に関する論文
【募集ジャンル】実践活動、研究論文、市民生活、地域活性化、市民参加、市民活動、自治体職員、地域公民サービス関係、教育、地域交流



詳しい情報についてはホームページへアクセス!
<http://www.hokkaido-jichiken2008.jp/>
北海道自治研 検索
「月刊自治研」を読もう!
詳しくは 月刊自治研 検索

自治研50周年記念 ～創ろう、市民自治のゆたかな社会～
第32回地方自治研究全国集会
2008年10月16日(木)～18日(土) 札幌市/夕張市
10/16 会場：札幌市立総合体育センター「きたえーる」 10/17-18 会場：札幌市内各会場・夕張市 フォームワーク 北海道内各地
【主催】自治研中央推進委員会・自治研北海道実行委員会 【後援】北海道・札幌市・夕張市 【お問い合わせ先】札幌会場

▲出来ました！北海道自治研ポスター

Topics

オープニング映像、
撮影順調

◎全国からの参加者をお迎えるために北海道らしいオープニング映像を作成中です。大自然の映像、働く人々、心からみなさんを歓迎する仲間。そして遊びどころも盛り込んで...
をっご期待！

全体集会の会場は「きたえーる」

■1日目の全体会の会場は北海道立総合体育センター「きたえーる」。地下鉄「豊平公園駅」に直結してアクセスも便利。「きたえーる」の「きた」は北海道を、「えーる」は声援を送る意味とともに、「きたえーる」は、心身を鍛えることを表わしており、たくさんの仲間の交歓の場として、伸び伸びと活動することを願ってつけられた体育センターの愛称です。スポーツ大会だけでなく、さまざまなイベント、大きなコンサートもここで開催されています。

◀きたえーるの全景